

みなさんの暮らしを守ります！



# こちら消防 119

## 「山火事」にご注意を！

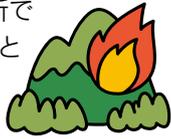
<<< 全国山火事予防運動統一標語 >>>

### 「伝えたい 森のやさしさ 火のこわさ」

例年、冬から春にかけて、山では枯葉や枯草が多くなることに加え、空気の乾燥などの気象条件から、山火事発生危険性が高くなります。山火事は、いったん発生すると消火が容易でなく、一瞬にして貴重な森林を消失し、再生までには長い年月が必要となります。暖かくなるにつれて山に入る機会も多くなりますが、“たき火”や“火入れ”をしないなど、火の取扱いには十分に注意しましょう。

山火事を防ぐための心得

- 枯草等のある火災の起こりやすい場所ではたき火をしない
- たき火等火気の使用中はその場を離れず、使用後完全に消火する
- 強風時や乾燥時には、たき火、火入れをしない
- たばこは指定された場所で喫煙し、吸殻は必ず消すと同時に、投げ捨てない
- 火遊びはしない



小野田消防署(☎ 83-0119) 山陽消防署(☎ 71-1900)



# 子育て 情報ナビ

今回のテーマは病児・病後児保育

現在、インフルエンザがたいへん流行しています。お子さんが病気にかかったときなどに、病児ケアハウスを利用することができます。

病氣中や病氣回復期のために、保育園や幼稚園、小学校での集団生活が困難で、家庭では仕事の都合で保育ができないなどの場合に、お子さんを一時的に預かり保育を行います。保育にあたっては、小児科医の管理のもとで預かりますので安心してご利用いただけます。

- ◎対象者 小学3年生まで
- ◎保育日 月～土曜日(祝・休日を除く)
- ※保育時間については、実施施設にお問い合わせください。
- ◎保育料 1日あたり2,000円
- ※減免制度があります。
- ◎登録料 1人1,000円(初回のみ)
- ◎利用方法 事前に実施施設に登録し、利用前に電話で予約

実施施設

- 小野田病児ケアハウス  
住吉本町一丁目3-24 (☎ 81-0434)
- 病児ケアハウスキッズあさひ  
殿町三区 (☎ 71-0148)

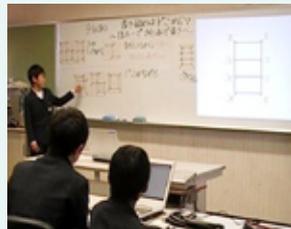
こども福祉課 (☎ 82-1175)

さあ、  
学校へ  
行こう！

## 『情報機器を使ってコミュニケーション』

市内の小・中学校では、児童生徒のコミュニケーション能力を育成する授業が行われています。話し合ったり質問したりはもちろんですが、時には、デジタルカメラやパソコン、プロジェクターなどの情報機器を活用した授業を行うこともあります。

須恵小学校では、6年生の算数の授業で、「一筆書き」ができる条件を見つけて、グループごとに分かれてパソコンで問題を作り、インターネットを通じてお互いの問題を解き合う学習が行われました。児童からは「他のグループが作った問題が一覧ですぐに見られ、いろいろな問題に挑戦できて楽しかった。」という感想が聞かれました。



▲気づきをみんなに伝えます



▲問題をグループで解きます

【問い合わせ先】学校教育課 (☎ 82-1201)